参考様式

２０３０年までの二酸化炭素排出量削減計画

省エネルギー設備への更新や，再生可能エネルギー設備の導入等，２０３０年までに実施される二酸化炭素排出量削減に向けた取組について記載してください。

取組について，より具体的に計画されている場合は加点評価致します。

なお，現状で記入が難しい項目については，空欄で構いません。

１　現状と目標

（１）二酸化炭素排出量

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 基準年（　　　　年） | 現状（　　　　年） | 目標（２０３０年） |
| t-CO2/年 | t-CO2/年 | t-CO2/年 |
|  | 基準年比　　　　％削減 | 基準年比　　　　％削減 |

（２）事業所内の稼働設備

　　主要設備のリストアップ（必要に応じて項目の追加・削除をしてください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 分類 | 設備名 | 台数・規模 | CO2排出量  (t-CO2/年) |
| 機器 | □コンプレッサ  □工作機械  □ポンプ  □ | 台  台  台 | t  t  t  t |
| 熱 | □工業炉  □ボイラ  □冷凍・冷蔵設備  □ | 台  台  台 | t  t  t  t |
| 空調 | □吸熱式冷温水機  □電気ヒートポンプ  □ガスヒートポンプ  □ | 台  台  台 | t  t  t  t |
| 照明 | □蛍光灯  □水銀灯  □メタルハイドライドランプ  □ＬＥＤ | 台  台  台  台 | t  t  t  t |
| その他 | □変圧器  □太陽光発電設備  □複層ガラス  □ | 台  kw  枚 |  |

２　削減目標達成に向けた実施計画

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 具体的な取組 | 削減効果 | CO2排出削減量＿累計  （t-CO2/年) |
| （記載例） | ・事業所１階の蛍光灯●台をＬＥＤへ更新。  ・太陽光発電システム●kwを事務所屋根に設置。  ・事務所1～2階南側の窓ガラスを複層ガラスに交換。 | ・年間電気使用量●kwh，CO2排出量●tを削減できる見込み。  ・事業所全体で基準年度比●●.●％の削減に寄与する。 | ●●t |
| ２０２３年  （令和５年） |  |  |  |
| ２０２４年  （令和６年） |  |  |  |
| ２０２５年  （令和７年） |  |  |  |
| ２０２６年  （令和８年） |  |  |  |
| ２０２７年  （令和９年） |  |  |  |
| ２０２８年  （令和１０年） |  |  |  |
| ２０２９年  （令和１１年） |  |  |  |
| ２０３０年  （令和１２年） |  |  |  |